

平成 29 年度

くじゅう地区管理運営協議会

総会

議事次第

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 報告事項

くじゅう地区管理運営協議会役員の改選について

4. 協議事項

(1) 議案第 1 号 平成 28 年度事業報告および決算報告、

会計監査報告について

(2) 議案第 2 号 平成 29 年度事業計画（案）および

予算（案）について

5. その他

日 時：平成 29 年 5 月 15 日（月） 16:30～17:45

場 所：福岡大学やまなみ荘

3. 報告事項

くじゅう地区管理運営協議会 役員改選について

協議会規約第7条

役員	会長	九重町	町長	日野 康志
	副会長	竹田市	市長	首藤 勝次
	理事	阿蘇くじゅう国立公園管理事務所	所長	小口 陽介
	理事	大分県 生活環境部	理事 兼 審議監	堤 健一
	理事	筋湯温泉観光協会	会長	甲斐 暢一郎
	理事	釜ノ口温泉観光協会	会長	清水 弘明
	理事	特定非営利活動法人 竹田市観光ツーリズム協会	会長	井上 隆
	監事	九重・飯田高原観光協会	会長	武石 良一
監事	やまなみ観光株式会社(レストハウスやまなみ)	取締役	上田 恒久	

協議会規約第9条

幹事	幹事	阿蘇くじゅう国立公園くじゅう管理官事務所	管理官	中村 仁
	幹事	大分県 生活環境部 自然保護推進室	室長	山崎 吉明
	幹事	九重町商工観光・自然環境課	課長	麻生 通教
	幹事	竹田市久住支所 地域振興課	課長	後藤 惟稔
	幹事	九重・飯田高原観光協会	副会長	渡邊 秀雄
	幹事	有限会社法華院温泉(法華院温泉山荘)	代表取締役	弘藏 岳久
	幹事	株式会社おおいた観光サービス	代表取締役	奥村 伸幸
	幹事	九重の自然を守る会	理事長	渡辺 格雄
	幹事	九重森林公園株式会社	顧問	高橋 裕二郎
	幹事	有限会社牧の戸峠レストハウス(牧ノ戸売店)	支配人	古賀 透
	幹事	有限会社星生温泉(九重星生ホテル)	常務取締役	安部 智子
	幹事	一般財団法人セブン・イレブン記念財団(九重ふるさと自然学校)	代表	川野 智美

協議会規約第11条

事務局	九重町役場 商工観光・自然環境課	
事務局長	長者原ビジターセンター	センター長 種村 英大
事務局員	長者原ビジターセンター	自然解説員 鳥越 遥
事務局員	長者原ビジターセンター	自然解説員 山下 由貴子
事務局員	長者原ビジターセンター	臨時職員 大島 和伸
事務局員	九重町商工観光・自然環境課	自然環境グループリーダー 竹尾 孝一
事務局員	九重町商工観光・自然環境課	自然環境グループ主任 岩本 慶子

4. 協議事項

(1)議案第1号

平成28年度事業報告 【平成28年度活動報告冊子参照】

1. 教育普及・啓発活動

- (1) 長者原ビジターセンター等（タデ原木道を含む）の管理運営を環境省から受託し、職員を雇用して施設等の適切な維持管理を行うとともに、公園案内の国際化に努めた（特に英語対応）。【利用者数：103,019人（前年比約23%減）】
 - ① ビジターセンターで、利用案内及び各種情報を提供した。
 - ② ビジターセンターで、くじゅうの自然を紹介した手作りの展示や、実物に触れることのできるハンズオン展示の制作・更新を随時行った。企画展示は年4回実施した。
 - ③ 英語で利用案内・解説ができる者を、週3日以上配置し、利用案内と展示の国際化に努めた。特に作成した展示は、英語併記や英語の展示解説シートを設置し、海外の人も楽しめるよう工夫した。
 - ④ 九重の自然を守る会、環境省パークボランティアの協力により、土・日曜・祝日等、利用者が多い時期に、タデ原湿原木道を利用して、自然観察会を実施した。【開催数51回、参加者数446人】
 - ⑤ 職員による国立公園レクチャーを、随時実施した。【開催数13回、参加者数577人】
 - ⑥ 職員による自治体および学生の視察研修などの受け入れを、随時実施した。【開催数7回、参加者数60人】
 - ⑦ ビジターセンター及び周辺登山道において、登山に対する意識の向上や、国立公園の利用における普及啓発を目的とした机上講座と、長者原周辺のフィールドワークを交えた登山イベントを開催した。【開催数3回、参加者数：42名】
 - ⑧ ビジターセンターカウンターで、利用者へ物品の販売を行った。
 - ⑨ ビジターセンターの情報提供誌「長者原だより」を春・夏・秋・冬の計4号発行し、関係各所で配布した。また、タデ原の自然情報を、随時、利用者へ提供した。
 - ⑩ インターネットのブログやフェイスブックを活用して、くじゅう地域の最新の自然情報を配信した。フェイスブックにおいては、海外の利用者への情報提供として、英語併記を行った。
- (2) 毎年3月末に実施されるタデ原の野焼きに備え、タデ原の木道が延焼しないよう、野焼きの実施前に防火線切りを行った。
- (3) 主にタデ原に関する学習活動を行う、「チームタデ原」（九重町内小学校4年生～中学校加入）の活動を随時実施した。【開催数25回】
 - ① 子どもたちを、北海道浜頓別町で開催された「KODOMOラムサール」に派遣した。【参加者数4人】
 - ② 夏休み期間中には、子供たちが実際に一般の観光客を案内する、キッズガイドを実施した。【キッズガイド開催数3回、一般参加者数52人】
 - ③ 秋季には、昨年ラムサール条約に登録された、佐賀県東よか干潟の子供たちとの交流事業を実施した。【参加者数6人】
- (4) 九重町・竹田市の小・中学校の総合学習における、タデ原をはじめとする環境学習の支援活動を行った。【開催数2回、参加者数25人】
- (5) 「トイレ de 写真館」を継続し、公共空間を活かしながら、くじゅうの魅力発信を行った。
- (6) ゴールデンウィークやミヤマキリシマ、紅葉の繁忙期に、くじゅう連山最大の登山口である牧の戸峠登山口にて、登山マナーや登山届の提出を呼びかける、登山レクチャーを実施し、登山者に対するマナーの普及啓発活動を行った。

- (7) くじゅう地区管理運営協議会で制作した、多言語化した公園利用のためのマナーチラシや、タデ原のパンフレットの配布（日本語・韓国語・英語版）を行った。
- (8) 山の日制定記念祭や、九重ふるさと祭りに出展し、くじゅう地域のPR活動を実施した。
- (9) 飯田公民館及び飯田地区青少年健全育成協議会主催の「飯田高原お宝探検隊」の活動に、運営委員として協力したほか、各種団体による教育・普及啓発活動に協力した。【飯田高原お宝探検隊 平成28年度の記録参照】
- (10) 全国草原再生ネットワークや、西日本自然史系博物館ネットワークに加盟し、会員に随時情報提供を行った。

2. 自然環境保全・調査活動

- (1) 環境省グリーンワーカー事業で、タデ原湿原上流部のオオハンゴンソウの生育調査及び駆除活動を行った。【平成28年度グリーンワーカー事業報告書参照】
- (2) くじゅう地区管理運営協議会の会員等と連携しながら、タデ原湿原周辺のオオハンゴンソウの駆除活動やゴミ拾い活動を実施した。
- (3) 自然公園クリーン作戦等に協力し、美化意識の普及啓発を行った。
- (4) 飯田高原野焼き実行委員会に協力し、くじゅう地域の野焼き活動を実施した。
- (5) 環境省・日本自然保護協会の「モニタリングサイト1000里地調査」として、タデ原湿原周辺の植物相について、九重の自然を守る会と連携しながらモニタリング調査を行った。
- (6) 大分県のやまなみハイウェイ拡幅工事に伴う、長者原地区植物保全協議会に委員として参加し、沿線の植物相のモニタリング調査等に協力した。
- (7) 九重町生物多様性保全対策協議会に委員として参加し、九重町生物多様性地域戦略づくりに参画したほか、九重町生物多様性シンポジウムの開催に協力した。

3. 登山道等管理活動

- (1) 関係各所と協力して、随時登山道等の保全・維持管理作業及び資材の提供を行った。11月には玖珠美山高校と、黒岩山登山道の保全整備活動を実施した。
- (2) 登山道の老朽化している道標については、新たに3基（坊ガツル大船山・平治岳分岐、硫黄山道路坊原分岐、涌蓋山登り口）制作し、交換作業を行った。
- (3) 公衆トイレ等の管理運営を環境省から受託し、職員による通常清掃に加え、繁忙期には清掃ボランティアの協力を得て、トイレを清潔に保てるよう管理した。
- (4) 長者原ビジターセンター周辺の景観の維持管理については、管理者である環境省等による維持管理を補助する形で、環境整備を適宜行った。
- (5) 牧ノ戸峠駐車場および登山口周辺については、管理者である大分県による維持管理を補助する形で、ごみの状況確認を適時行った。

4. その他

- (1) くじゅう地区管理運営協議会において、新たな賛助会員制度及び寄付制度を創設した。
- (2) ビジターセンターの管理運営の向上を目的として、先進地等へ職員を派遣し、視察研修を行った。
- (3) くじゅう地区管理運営協議会のホームページを立上げ、協議会や協議会会員による、くじゅう地域における、教育・普及啓発活動や、自然環境保全活動等をPRするとともに、新たな賛助会員及び寄付を募った。

平成28年度 収支決算書

(収入の部)

項目	予算額(円)	決算額(円)	比較増減	摘要	
前年度繰越金	1,221,162	1,221,162	0		
前年度繰越金(職員4ヶ月分)	5,000,000	5,000,000	0	4か月分運営管理費	
会費	正会員会費	2,290,000	2,290,000	0	正会員会費内訳参照
	賛助会員会費	50,000	148,024	98,024	団体(6件)、個人(30件)
寄付金	1,000	133,676	132,676	団体寄付(1件)、個人寄付(2件)、募金箱	
VC管理業務	14,688,000	14,688,000	0	環境省12ヵ月分	
長者原園地・トイレ清掃管理受託	972,000	972,000	0		
環境省GW事業	968,220	968,220	0	オオハンゴンソウ生育調査	
雑収入	19,618	248,507	228,889	ガイドウォーク参加料、イベント参加費、利息等	
物品販売費	1,000,000	873,272	▲ 126,728		
収入合計	26,210,000	26,542,861	332,861		

(支出の部)

項	目	予算額(円)	決算額(円)	比較増減	摘要
会議費		200,000	192,880	7,120	総会等
管理費	人件費	13,450,000	11,683,653	1,766,347	管理人件費×4(国際化1名)、社会保険料等
	研修交通費	400,000	304,975	95,025	業務交通費、研修(生物多様性フォーラム、他施設研修等)
	VC等管理費	800,000	586,507	213,493	カラーコピー機、特別清掃等
	租税公課費	830,000	111,600	718,400	法人住民税、契約印紙
	水道光熱費	200,000	65,938	134,062	水道組合負担金、灯油代
	通信運搬費	350,000	224,920	125,080	電話・インターネット・郵便等
	消耗品費	580,000	576,891	3,109	トイレ用品、事務用品等
	備品費	200,000	146,190	53,810	テレビ、レコーダー、デジカメ等
	修繕費	100,000	22,950	77,050	芝刈り機
	情報費	150,000	141,577	8,423	図書購入等
計		17,060,000	13,865,201	3,194,799	
事業費	販売物品仕入費	900,000	355,961	544,039	物品の仕入れ
	教育・普及啓発活動費	900,000	781,199	118,801	観察会、HP立上げ、ファンクラブチラシ作成等
	自然環境保全・調査活動費	850,000	638,727	211,273	クリーン作戦、GW調査、活動支援費、野焼き等
	登山道等管理費	1,150,000	1,052,855	97,145	道標×3基、ロープ、木杭、清掃ボランティア等
計		3,800,000	2,828,742	971,258	
特別会計繰出金		150,000	150,000	0	KODOMOラムサール
予備費		5,000,000	0	5,000,000	
合計		26,210,000	17,036,823	9,173,177	

翌年度繰越金 26,542,861 - 17,036,823 = **9,506,038**

(うち600万円は、次年度4～8月の運営管理費として繰越)

平成28年度 正会員会費内訳

(単位:円)

負担者	本年度予算額	本年度決算額	比較増	摘要
大分県	185,000	185,000	0	
九重町	1,000,000	1,000,000	0	
竹田市	100,000	100,000	0	
九重・飯田高原観光協会	150,000	150,000	0	
筋湯温泉観光協会	100,000	100,000	0	
釜ノ口温泉観光協会	30,000	30,000	0	
久住高原観光協会	50,000	50,000	0	
飯田高原観光株式会社 (長者原ヘルスセンター)	45,000	45,000	0	
株式会社おおいた観光サービス (オーベルジュ・コスモス)	45,000	45,000	0	
やまなみ観光株式会社 (レストハウスやまなみ)	45,000	45,000	0	
有限会社みやま商店 (ドライブステイ みやま)	25,000	25,000	0	
寒の地獄株式会社(寒の地獄旅館)	10,000	10,000	0	
有限会社星生温泉(九重星生ホテル)	30,000	30,000	0	
学校法人福岡大学	200,000	200,000	0	
株式会社まきのとコーポレーション (九重観光ホテル)	10,000	10,000	0	
九重ヒュッテ	10,000	10,000	0	
株式会社エル・ランチョ・グランデ	10,000	10,000	0	
有限会社牧の戸峠レストハウス (牧ノ戸峠売店)	20,000	20,000	0	
九重町飯田農業共同組合 (飯田高原ドライブイン)	20,000	20,000	0	
有限会社法華院温泉(法華院温泉山荘)	30,000	30,000	0	
有限会社くじゅう倶楽部	20,000	20,000	0	
九重森林公園株式会社	30,000	30,000	0	
株式会社橋本建設	25,000	25,000	0	
株式会社ア・マ・ファソン (オーベルジュ ア・マ・ファソン)	20,000	20,000	0	
株式会社星野リゾート(界 阿蘇)	20,000	20,000	0	
飯田高原デザイン会議	10,000	10,000	0	
NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部	10,000	10,000	0	
一般財団法人セブン・イレブン記念財団 (九重ふるさと自然学校)	10,000	10,000	0	
有限会社吉武建設 (くじゅうやまなみキャンプ村)	20,000	20,000	0	
くじゅうネイチャーガイドクラブ	10,000	10,000	0	
負担金計	2,290,000	2,290,000	0	

特別会計
平成28年度 KODOMOラムサール 収支決算書

(単位:円)

(収入の部)

項目	予算額(円)	決算額(円)	比較増減	摘要	
前年度繰越金	529,086	529,086	0		
一般会計繰入金	150,000	150,000	0		
KODOMOラムサール負担金	九重町	100,000	100,000	0	
	竹田市	0	0	0	
経団連助成金	0	0	0		
参加者負担金	0	0	0		
KODOMOラムサール関係補助金	426,000	435,000	9,000	九重町人材育成事業、KODOMOラム実行委員会	
雑収入	914	18,309	17,395	利息、KODOMOラム負担金、飯田小講師謝金	
収入合計	1,206,000	1,232,395	26,395		

(支出の部)

項	目	予算額(円)	決算額(円)	比較増減	摘要
事業費	KODOMOラムサール北海道	666,000	663,666	2,334	子ども4人、大人2人
	謝金	12,000	0	12,000	講師謝金
	旅費	100,000	0	100,000	
	食費・宿泊費	20,000	7,000	13,000	
	消耗品費	58,000	32,548	25,452	文房具、子どもユニフォーム等
	通信運搬費	5,000	1,663	3,337	
	印刷・製本費	25,000	0	25,000	
	使用料及び賃貸料	10,000	0	10,000	
	雑費	10,000	5,200	4,800	活動傷害保険
	計	906,000	710,077	195,923	
予備費		300,000	0	300,000	
支出合計		1,206,000	710,077	495,923	

翌年度繰越金

1,232,395 - 710,077 = 522,318 円

会計監査報告

規約第8条の規定により、平成28年度の会務並びに会計を監査した結果、証拠書類及び帳簿等の内容は、適正に処理されていることを認めます。

平成29年 5月 8日

くじゅう地区管理運営協議会
監事 九重・飯田高原観光協会 会長

武石良 

監事 やまなみ観光株式会社 取締役

工田恒久 

1. 教育普及・啓発活動

- (1) 長者原ビジターセンター等 (タデ原木道を含む) の管理運営を環境省から受託し、職員を雇用して施設等の適切な維持管理を行うとともに、公園案内の国際化に努める (特に英語対応)。(別紙 平成 29 年度長者原ビジターセンター等運営管理業務 仕様書)
- ① ビジターセンターで、利用案内及び各種情報を提供する。
 - ② ビジターセンターで、くじゅうの自然を紹介した手作りの展示や、実物に触れることのできるハンズオン展示の制作・更新を随時行う。
 - ③ ビジターセンターで、既設の壁展示の内容に合わせたスタンプを作成・配置し、館内スタンプラリーを実施する。また、同じく既設展示を利用したクイズラリーを実施する。(いずれも日本語と英語のシートを作成) さらに、塗り絵コーナーを設けるなど、国籍や年齢を問わずに触って遊べる展示を企画する。
 - ④ 英語で利用案内・解説ができる者を、週 3 日以上配置し、利用案内と展示の国際化に努める。特に外国人向けの登山案内や情報提供を充実させる。
 - ⑤ 九重の自然を守る会、環境省パークボランティアの協力により、土・日曜・祝日等、利用者が多い時期に、タデ原湿原木道を利用して、自然観察会を実施する。
 - ⑥ 職員による国立公園レクチャー等を随時実施する。また、英語でのレクチャーも実施する。
 - ⑦ 職員による自治体および学生の視察研修などの受け入れを随時実施する。
 - ⑧ ビジターセンター等で、くじゅうの自然に関わる人達を講師に、くじゅうの自然の魅力や保全について学ぶイベントを実施し、幅広い世代の利用者に、くじゅうの魅力や課題を伝えるとともに、楽しさを提供できるようサービスの充実を図る。
 - ⑨ ビジターセンターカウンターで、利用者へ物品の販売を行うとともに、くじゅう地域の自然を紹介する、オリジナル商品の制作を行う。
 - ⑩ ビジターセンターの情報提供誌「長者原だより」を春・夏・秋・冬の計 4 号発行し、関係各所で配布する。また、タデ原の自然情報を、随時利用者に提供する。
 - ⑪ インターネットのブログやフェイスブックを活用して、くじゅう地域の最新の自然情報を配信する。フェイスブックにおいては、外国人への情報提供として、英語併記を行う。また写真共有 web サイトのインスタグラムを始め、くじゅう地域の美しい風景等を海外に発信する。
 - ⑫ 写真や芸術等を用いた利用者サービスの充実をはかり、言語によらない国際化を推進する。
- (2) 毎年 3 月末に実施されるタデ原の野焼きに備え、タデ原の木道が延焼しないよう、野焼きの実施前に防火線切りを行う。
- (3) タデ原に関する学習活動を行う、「チームタデ原」(九重町内小学校 4 年生～中学校 3 年生) の活動を実施し、子どもたちを、北海道釧路湿原で開催される「KODOMO ラムサール」に派遣する。
- (4) 九重町・竹田市の小・中学校等の総合学習における、タデ原をはじめとする環境学習の支援活動を行う。
- (5) くじゅう地域を中心とする、各種団体による教育・普及啓発活動に協力する。
- (6) 「トイレ de 写真館」を継続し、公共空間を活かしながら、くじゅうの魅力発信を行う。
- (7) ゴールデンウィークやミヤマキリシマ、紅葉の繁忙期に、牧の戸峠登山口や長者原登山口にて、登山マナーや登山届の提出を呼びかける、登山レクチャー (呼びかけ) を実施し、登山者に対するマ

ナーの普及啓発活動を行う。

- (8) くじゅう地区管理運営協議会で制作した登山マップを、外国人利用者向けに改良する。
- (9) くじゅう地区管理運営協議会で制作した多言語化した公園利用のためのマナーチラシや、タデ原のパフレットの配布（日本語・韓国語・英語版）を行う。また、マナーチラシの繁体字化（台湾語）を実施する。
- (10) 全国草原再生ネットワークや、西日本自然史系博物館ネットワーク等に加盟し、くじゅう地域のPR活動を行うとともに、会員に随時情報提供を行う。

2. 自然環境保全・調査活動

- (1) くじゅう地区管理運営協議会の会員等と連携しながら、タデ原湿原周辺のオオハンゴンソウの駆除活動をはじめとする自然環境保全・調査活動を実施する。
- (2) 自然公園クリーン作戦等に協力し、美化意識の普及啓発を行う。
- (3) 飯田高原野焼き実行委員会に協力し、くじゅう地域の野焼きを実施する。
- (4) 環境省・日本自然保護協会の「モニタリングサイト1000里地調査」として、タデ原湿原周辺の植物相について、九重の自然を守る会と連携しながらモニタリング調査を行う。
- (5) 九重町自然環境保全推進委員会に委員として参加し、生物多様性ここのえ戦略の推進に協力する。

3. 登山道等管理活動

- (1) 関係各所と協力して、随時登山道等の保全整備活動及び資材提供を行う。
- (2) 登山道の老朽化している道標については、新たに制作し、交換作業を行う。
- (3) 公衆トイレ等の管理運営を環境省から受託し、トイレを清潔に保てるよう清掃管理する。
- (4) 長者原ビジターセンター周辺の景観の維持管理については、管理者である環境省等による維持管理を補助する形で、環境整備を適宜行う。
- (5) 牧ノ戸峠駐車場および登山口周辺では、管理者である大分県による維持管理を補助する形で、ごみの状況確認を適時行う。

4. その他

- (1) くじゅう地区管理運営協議会の、賛助会員及び寄付制度の拡充に努める。
- (2) ビジターセンターの管理運営の向上を目的として、先進地等へ職員を派遣し、視察研修を行う。
- (3) くじゅう地区管理運営協議会のホームページの内容を改良し、協議会や協議会会員による、くじゅう地域における、教育・普及啓発活動や、自然環境保全活動等をPRするとともに、新たな賛助会員及び寄付を募る。
- (4) くじゅう地区管理運営協議会会員の活動の活性化のため、現在ある活動団体への助成制度の見直しを行う。
- (5) くじゅう地区管理運営協議会の各会員施設に呼び掛けて、賛同してもらった施設に募金箱を設置し、協議会活動支援を募る。
- (6) くじゅう地区管理運営協議会の規約や制度の見直しを実施する。

平成29年度 予算(案)

(収入の部)

項目	本年度予算額(円)	前年度予算額(円)	比較増減	摘要	
前年度繰越金	3,506,038	1,221,162	2,284,876		
前年度繰越金(運営管理5ヶ月分)	6,000,000	5,000,000	1,000,000	4~8月分運営管理費等	
会費	正会員会費	2,490,000	2,290,000	200,000	正会員会費内訳
	賛助会員会費	60,000	50,000	10,000	賛助会員 6団体他
寄付金	1,000	1,000	0		
VC管理業務	14,742,000	14,688,000	54,000	環境省事業	
長者原園地・トイレ清掃管理受託	982,800	972,000	10,800	環境省事業	
環境省グリーンワーカー事業	0	968,220	▲ 968,220	環境省事業	
雑収入	8,162	19,618	▲ 11,456	預金利子、イベント参加料等	
物品販売費	1,000,000	1,000,000	0		
収入合計	28,790,000	26,210,000	2,580,000		

(支出の部)

項	目	本年度予算額(円)	前年度予算額(円)	比較増減	摘要
	会議費	100,000	200,000	▲ 100,000	総会等
管理費	人件費	13,600,000	13,450,000	150,000	
	研修交通費	600,000	400,000	200,000	職員研修、自然情報収集交通費等
	VC等管理費	900,000	800,000	100,000	コピー機リース、特別清掃等
	租税公課費	830,000	830,000	0	消費税、法人税等
	水道光熱費	200,000	200,000	0	水道組合負担金、灯油代
	通信運搬費	350,000	350,000	0	協議会通知等・電話・インターネット等
	消耗品費	710,000	580,000	130,000	事務用品、清掃用品、展示用パネル等
	備品費	200,000	200,000	0	PC、長机等
	修繕費	100,000	100,000	0	備品修繕
	情報費	150,000	150,000	0	新聞、図書等
	計	17,640,000	17,060,000	580,000	
事業費	販売物品仕入費	1,400,000	900,000	500,000	登山マップ改良、オリジナルグッズ制作等
	教育・普及啓発活動費	1,500,000	900,000	600,000	観察会、イベント、協議会HP改良、ポスター作成、マナーチラシ台湾語化等
	自然環境保全・調査活動費	850,000	850,000	0	各団体活動支援費、野焼き活動、外来種駆除等
	登山道等管理費	1,150,000	1,150,000	0	杭、ロープ、道標製作等
	計	4,900,000	3,800,000	1,100,000	
	特別会計繰出金	150,000	150,000	0	KODOMOラムサール
	予備費	6,000,000	5,000,000	1,000,000	次年度4~8月分運営管理費等
	合計	28,790,000	26,210,000	2,580,000	

平成29年度 正会員会費 内訳(案)

負担者	本年度予算額	前年度予算額	比較増	摘要
大分県	185,000	185,000	0	
九重町	1,000,000	1,000,000	0	
竹田市	300,000	100,000	200,000	
九重・飯田高原観光協会	150,000	150,000	0	
筋湯温泉観光協会	100,000	100,000	0	
釜ノ口温泉観光協会	30,000	30,000	0	
久住高原観光協会	50,000	50,000	0	
飯田高原観光株式会社 (長者原ヘルスセンター)	45,000	45,000	0	
株式会社おおいた観光サービス (オーベルジュ・コスモス)	45,000	45,000	0	
やまなみ観光株式会社 (レストハウスやまなみ)	45,000	45,000	0	
有限会社みやま商店 (ドライブステイ みやま)	25,000	25,000	0	
寒の地獄株式会社 (寒の地獄旅館)	10,000	10,000	0	
有限会社星生温泉 (九重星生ホテル)	30,000	30,000	0	
学校法人福岡大学	200,000	200,000	0	
株式会社まきのとコーポレーション (九重観光ホテル)	10,000	10,000	0	
九重ヒュッテ	10,000	10,000	0	
株式会社エル・ランチョ・グランデ	10,000	10,000	0	
有限会社牧の戸峠レストハウス (牧ノ戸峠売店)	20,000	20,000	0	
九重町飯田農業共同組合 (飯田高原ドライブイン)	20,000	20,000	0	
有限会社法華院温泉 (法華院温泉山荘)	30,000	30,000	0	
有限会社くじゅう倶楽部	20,000	20,000	0	
九重森林公園株式会社	30,000	30,000	0	
株式会社橋本建設	25,000	25,000	0	
株式会社ア・マ・ファソン (オーベルジュ ア・マ・ファソン)	20,000	20,000	0	
株式会社星野リゾート (界 阿蘇)	20,000	20,000	0	
飯田高原デザイン会議	10,000	10,000	0	
特定非営利活動法人 久住高原みちくさ案内人倶楽部	10,000	10,000	0	
一般財団法人セブン・イレブン記念財団 (九重ふるさと自然学校)	10,000	10,000	0	
有限会社吉武建設 (くじゅうやまなみキャンプ村)	20,000	20,000	0	
特定非営利活動法人 くじゅうネイチャーガイドクラブ	10,000	10,000	0	
負担金計	2,490,000	2,290,000	200,000	

特別会計
平成29年度 KODOMOラムサール 予算(案)

(単位:円)

(収入の部)

項目	本年度予算額(円)	前年度予算額(円)	比較増減	補正内容等
前年度繰越金	522,318	529,086	▲ 6,768	
一般会計繰入金	150,000	150,000	0	
九重町	250,000	100,000	150,000	
参加者負担金	0	0	0	
KODOMOラムサール関係補助金	0	426,000	▲ 426,000	
雑収入	682	914	▲ 232	
収入合計	923,000	1,206,000	▲ 283,000	

(支出の部)

項	目	本年度予算額(円)	前年度予算額(円)	計	補正内容等
事業費	大会参加費	600,000	666,000	▲ 66,000	KODOMOラムサール参加費等 (大人、子ども)
	謝金	20,000	12,000	8,000	講師謝金
	旅費・宿泊費	190,000	100,000	90,000	坊ガツルキャンプ、講師旅 費等
	食糧費	20,000	20,000	0	坊ガツルキャンプ、講師食 費等
	消耗品費	31,000	58,000	▲ 27,000	
	通信運搬費	5,000	5,000	0	
	印刷・製本費	25,000	25,000	0	
	使用料及び賃貸料	12,000	10,000	2,000	
	雑費	10,000	10,000	0	
	計	913,000	906,000	7,000	
予備費	10,000	300,000	▲ 290,000		
支出合計	923,000	1,206,000	▲ 283,000		

